保守点検

■ 日常点検の手引き

- ・ 医療機器の保守点検の管理は、使用者（医療機関）の業務です。
- ・ 本製品を安全にご使用いただくためには、下記の項目について定めた頻度で点検を実施していただく必要があります。

No	点検内容	点検頻度	点検方法・診断	実施しない場合の影響	点検結果・不合格時の処理
1	ミラーカバーの状態確認	毎回 (始業前)	ミラーカバーに劣化や破損箇所がないか、目視で確認のこと。	ミラーカバーの脱落および、光学性能低下の懸念がある。	ミラーカバー交換。（ミラーカバーは消耗品です。劣化・破損がある場合、交換願います）取扱説明書の13ページ「ミラーカバーの取付・取外し方法」欄を参照願います。ミラーカバー交換に当たっては、コールセンターにご連絡ください。
2	ミラーカバーの取り付け状態確認（ミラーカバーが確実に取り付けられていること）	毎回 (始業前)	ミラーカバーの爪部が、ハンドル根元に完全に収まり、確実に取り付けられていること。 (ランプカバーを軽くつまんで引っ張り、ミラーカバーが外れないこと)	ミラーカバー脱落の懸念がある。	取扱説明書に従って正しく取り付け直してください。(取扱説明書の13ページ「ミラーカバーの取付・取外し方法」欄を参照願います) 取り付け直しても確実に固定できない場合には、コールセンターにご連絡ください。
3	ミラーカバーストッパーのロック状態の確認	毎回 (始業前)	ミラーカバーストッパーが正しいロック状態にあることを目視で確認のこと。	ミラーカバー脱落の懸念がある。	取扱説明書に従って正しく取り付け直してください。(取扱説明書の16ページ「日常点検の仕方」欄を参照願います) ミラーカバーストッパーが破損などしており、正しくロックできない場合には、コールセンターにご連絡ください。
4	ヨークジョイントカバーの状態確認	毎回 (始業前)	ヨークジョイントカバーが第2アームから飛び出していないこと。また、第2アームにネジ2本で確実に取り付けられていること。	ヨークジョイントカバーが正しく取り付けしていない状態で使用した場合、手指をアーム関節部に挟む懸念がある。	取り付け直しても確実に固定できない場合には、コールセンターにご連絡ください。
5	アームゴムカバーの状態確認	毎回 (始業前)	アームゴムカバーが第2アームに確実に取り付けられていること。 (浮き上がりなどないこと)	アームゴムカバーが正しく取り付けしていない状態で使用した場合、手指をアーム関節部に挟む懸念がある。また、使用中にアームゴムカバーが落下する懸念がある。	取り付け直しても確実に固定できない場合には、コールセンターにご連絡ください。
6	ハロゲンランプ点灯確認	毎回 (始業前)	メインスイッチを1側に操作したあと、タッチレススイッチセンサーの表面から約85mm以内で手の平を横切らせるとハロゲンランプが点灯し、再度手の平を横切らせると消灯すること。	ハロゲンランプが点灯しない懸念がある。	タッチレススイッチセンサーの表面部分が汚れている場合には、取扱説明書の17ページ「お手入れの方法」欄に従って、清掃を行ってください。ハロゲンランプ交換の際には取扱説明書の11ページ「ハロゲンランプの交換方法」欄を参照願います。ハロゲンランプを交換しても直らない場合は、コールセンターにご連絡ください。
7	照度切り替えスイッチ作動確認	毎回 (始業前)	ライト点灯状態で、照度切り替えスイッチを押すことにより、照度がHIGHまたはLOWに切り替わること。また、HIGH設定時、インジケーターがグリーン色に点灯し、LOW設定時はオレンジ色に点灯すること。	ハロゲンランプが点灯しない懸念がある。また、照度の切り替えが行えない懸念がある。	照度切り替えスイッチにより、正しく照度が切り替わらない場合は、コールセンターにご連絡ください。

保守点検

■ 日常点検の手引き

No	点検内容	点検頻度	点検方法・診断	実施しない場合の影響	点検結果・不合格時の処理
8	タッチレススイッチセンサー作動確認	毎回 (始業前)	ライト点灯状態で、タッチレススイッチセンサーの表面から約85mm以内で手の平を2秒間以上かざし続けると診療モードからレジモードに切り替わり、いったん手を離してから再度2秒間以上かざし続けると、レジモードから診療モードに切り替わる。また、レジモードに切り替えると、インジケーターが点滅すること。	モードが切り替わらない懸念がある。	センサー受光部のカバーが汚れている可能性があります。取扱説明書の17ページ「お手入れの方法」欄に従って、清掃を行ってください。清掃しても直らない場合は、コールセンターにご連絡ください。
9	第2アームのスイングおよび停止確認	毎回 (始業前)	①上下スイング確認 第2アームを上下にスイングさせ、どの位置でも停止すること（垂れ下がってこないこと。また跳ね上がってこないこと） ②左右スイング確認 第2アームが流れないこと。 (第2アームが意図せず動くことがないこと)	意図した位置に第2アームを固定できない懸念がある。	コールセンターにご連絡ください。
10	患者用ミラー取り付け状態確認	毎回 (始業前)	患者用ミラーがライトヘッド部に確実に取り付けられていること。 (ガタつきなどないこと)	確実に取り付けしていない場合、落下の懸念がある。	点検の結果、不合格の際には、コールセンターにご連絡ください。
11	ライトヘッド回転および停止確認	毎回 (始業前)	ライトヘッドを上下にスイングさせ、どの位置でも停止すること（垂れ下がってこないこと）	意図した位置にライトヘッドを固定できない懸念がある。	コールセンターにご連絡ください。
12	脱着ハンドルの取り付け状態確認【脱着ハンドル仕様オプション】	毎回 (始業前)	ソケット部のマークと、ハンドル部のマークが一致しており、ハンドルにガタつきなどがないこと。	確実に取り付けしていない場合、落下の懸念がある。	取り付け直しても確実に固定できない場合や、劣化・破損がある場合には、ハンドル交換願います。（脱着ハンドルは消耗品です）ハンドル交換に当たっては、コールセンターにご連絡ください。
13	汚れ、薬品・薬剤の除去	毎回 (始業前)	汚れ、薬品・薬剤の付着の有無に関わらず、製品全体を清拭のこと。汚れがひどい場合は、水で10%程度に薄めた中性洗剤を用いること。	樹脂部品などの変色、変質、破損などの原因となるため。	
14	その他①	毎回 (終業前)	可動可能部位を可動させた際、異音などの異常がないこと。		点検の結果、不合格の際には、コールセンターにご連絡ください。
15	その他②	毎回 (終業前)	長期間使用しなかった機器を再使用するときは、使用前に必ず機器が正常に且つ安全に作動することを確認すること。		点検の結果、不合格の際には、コールセンターにご連絡ください。

※ 日常の保守点検記録は、次ページの「保守点検チェックリスト」をご活用ください。